

記入例

注意) 修正した箇所には二重線を引き、その近くに奨学生の氏名を書いてください。

奨学金貸付申請書

(表)

奨学金の貸付けを受けようとする者（申請者）	住所：〒123-4567 東京都〇〇区〇〇二丁目〇番〇号	ふりがな	いわくに さくらこ			
	固定電話： - - 携帯電話： 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇	氏名	岩国 桜子			
進学学校名（学部、学科まで記入） （国公立・ 私立 ） 〇〇大学 〇〇部 〇〇科 住所：〒123-4567 東京都〇〇区〇〇一丁目〇番〇号 （借受期間： 年 か月間） 電話：03 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇						
家族の住所 〒740-0017 岩国市今津町一丁目14番51号 固定電話： 0827 - 29 - 5000 携帯電話： 090 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇						
家族の状況	氏名	生年月日	続柄	同居	別居	備考
	岩国 太郎	SO・〇・〇	父	○		
	岩国 花子	SO・〇・〇	母	○		母子家庭※
	岩国 二郎	HO・〇・〇	兄		○	
	岩国 桜子	HO・〇・〇	本人		○	私立〇〇大学 自宅外通学※
	岩国 桃子	HO・〇・〇	妹	○		
※母子・父子家庭の場合、申請者が令和7年4月時点で <u>私立</u> の大学・短期大学・専修大学（専門課程）・高等専門学校に在学している場合は、「学校名・自宅通学か自宅外通学か」を備考欄に記入してください。						

(裏面に続く)

(裏)

申請者の履歴	平成〇〇年 3月 〇日	小学校卒業
	平成〇〇年 4月 〇日	中学校入学
	令和〇年 3月 〇日	
	令和〇年 4月 〇日	
	令和〇年 3月 〇日	
	令和〇年 4月 〇日	

卒業日、入学日がわからなければ、卒業日は「3月31日」、入学日は「4月1日」で。

奨学金を必要とする理由

- ※ 奨学生（学生・生徒）の目線で記入してください
- ※ 条例では、「向学心に燃え、その能力を有するにもかかわらず、経済的な事情により修学が困難な生徒及び学生に対し学資を貸し付けて」とあります。つまり、“何を学びたい・何になりたいと思っているのか” “どのような経済的な事情があるのか” をセットで記入するようにしてください。

上記のとおり相違ありませんので、奨学生に採用の上、奨学金を貸し付けてくださるよう申請します。また、奨学生の決定に当たり、奨学生及び奨学生と生計を一にする者のうち、申請日の属する年の前年1月1日に本市に住所を有する者の所得状況を調査することに同意します。

令和 〇年 〇月 〇日

岩国市長 様

申請者 岩国 桜子

※自筆で記入してください。

保護者 岩国 太郎